

469万6千円となりました。
なお、公営企業会計の9.3億7千341万8千円を加えた全会計の予算規模は、前年度対比2.3%減の846億8千411万4千円となりました。

緑豊かで環境と共生する
まちをめざして【環境共生】

地球環境の保全／住宅用省エネルギーシステムの設置に対する補助を継続して、家庭における自然エネルギーの利用を促進します。
緑地保全の推進／堀兼・上赤坂公園周辺の平地林の公有地化を進めるとともに、市民や市民団体などと協働して、地域の緑地を保全していきます。
循環型社会の形成／不要なものを断ることや、ごみの減量、再利用、資源化を図る「4R」の普及啓発に努めます。
ごみの収集業務／びん・缶などの収集日程を見直して、効率化を図ります。
稲荷山環境センター／施設の長寿命化を図るため、設備・機器の適切な整備と改修を実施するとともに、小型蒸気発電機などを設置し、二酸化炭素の排出削減に努めます。

幸せに生き生きと暮らせる
まちをめざして【健康福祉】

福祉の総合的な推進／複合的な課題を抱える世帯に対応する「トータルサポート体制」を本格的に構築します。また、社会的な孤立の予防や、生活支援などを行う団体を支援します。
子育て支援の充実／育児の不安などを抱え、孤立しがちな乳幼児の保護者から子育ての悩みを聴き、育児や家事などを共に行う訪問型子育て支援事業を実施します。
仕事と子育ての両立支援／待機児童の解消に向けて、地域型保育事業所2か所の整備を促進します。
学童保育室／富士見小第一学童保育室を拡張して、待機児童の解消を図ります。



ウォーキングを活用して健康づくりを推進「おりびい健康マイレージ」

ひとり親家庭の自立支援／婚姻歴のないひとり親家庭に、新たに「みなし寡婦控除」を適用して、経済的な負担を軽減します。

要保護児童対策／虐待の防止に向けて、人員体制を拡充します。また、児童相談所や警察など関係機関と情報を共有するなどして、連携を密にしていきます。

健康づくりの推進／新たにウォーキングなどを活用した健康ポイント付与事業を実施するとともに、誰でも気軽に体を動かすことができる健康遊具を設置するなどして、市民の健康寿命の延伸と医療費の抑制を図っていきます。

地域包括ケアの推進／高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援を一体的に提供する介護予防・日常生活支援総合事業を実施します。

障害者福祉の充実／基幹相談支援センターに「総合支援コーディネーター」を新たに配置し、より適切なサービスを提供します。

快適な都市空間を形成する
まちをめざして【都市基盤】

入曽駅周辺整備事業／安全性や利便性の高い、新たな拠点作りを目指

や高品質化に向けた取り組みを支援します。また、耕作放棄地対策として、農用地の利用集積や農業経営に意欲的な企業の参入を促進します。さらに、地元の農産物を活用した商品の開発を進め、地場農産物の消費拡大を推進します。
狭山茶の振興／狭山市茶業協会と連携し、お茶を飲む習慣の定着を図るとともに、お茶を活用した新製品の開発など、ブランド力の向上に努め、消費拡大を図ります。また、「日本農業遺産」の認定申請に向け、近隣市との協議を進めます。

雇用の促進と勤労者福祉の充実／ふるさとハローワークや県と連携し、就労支援セミナーや就職のための資格取得講座を開催します。

人を育み文化を創造する
まちをめざして【教育文化】

生涯学習や社会教育の推進／地域課題などを踏まえ、学習成果を住みよい地域社会づくりに活かせる人づくりを進めます。また、富士見集会所の耐震補強と外壁改修を実施します。
生涯スポーツの促進／市民のスポーツに親しむ機会を増やすとともに、大学や企業、スポーツ団体と連携し、競技スポーツの振興を図つ



29年度中の供用開始を目指す都市計画道路「狭山市駅上諏訪線」

し、基本計画の策定に向けて必要な調査設計業務などを実施します。
狭山市駅東口土地区画整理事業／換地処分や清算金の徴収・交付に向けて、事業を進めます。
都市計画道路の整備／狭山市駅上諏訪線の29年度中の供用開始を目指します。また、「狭山市駅加佐志線」の用地取得と、「笹井柏原線」の用地測量・道路設計業務を実施します。

公共交通／狭山市地域公共交通会議で、茶の花号を含めた公共交通のあり方を協議していきます。

一般市道などの生活道路／歩行者や車両の安全確保のため、用地取得や道路改良を進めます。また、道路の舗装や橋の長寿命化を進めます。
河川等の改修／不老川の浸水を防ぐ護岸の拡張など、県の改修事業に積極的に協力します。また、市で

ていきます。
学校教育の充実／中学生学習支援事業などにより、家庭学習のさらなる習慣化を図るとともに、情報通信技術の活用能力や英語によるコミュニケーション能力の向上を図っていきます。また、小中連携の一層の充実を図っていきます。
就学援助／国の援助単価に合わせ、新入学児童・生徒の学用品費などを増額します。

いじめ問題／保護者、地域、学校、行政が一体となり、いじめの防止と解消に取り組みます。
学校教育施設の充実／堀兼中学校と山王中学校の空調設備を改修します。また、小・中学校のトイレの洋式化を進めます。

学校の規模と配置の適正化／見直しを進めている基本方針に基づき、統廃合の検討を進めます。

家庭や地域との連携／家庭教育の啓発活動と、地域による学校支援や教育活動を充実させていきます。
人権尊重意識の高揚／人権問題講演会や啓発活動を充実させるとともに、人権教育に積極的に取り組みます。

平和意識の高揚／小・中学校で、戦争体験者の講演会などを開催し、平和に関する教育や啓発活動を推進します。
文化の振興／市民の自主的な文

活力のある産業を育てる
まちをめざして【産業経済】

市内企業の支援／企業を訪問し、情報を共有化し、企業が将来の展望を描けるような支援を行っています。また、新たな企業・事業者の育成／一般社団法人首都圏産業活性化協会や



「本物づくりのまち狭山」をアピール(モノづくりフェス)

市内金融機関などと連携して、「ものづくり」や「創業」のための総合的な支援を行います。
企業誘致／積極的に、県の関係部局と連携して取り組みを進めます。
ふるさとモノづくり応援プロジェクト事業／「本物づくりのまち狭山」や「職住近接のまち狭山」という特性をアピールし、市民や若者の地元への愛着と誇りを醸成していきます。
地域商業の活性化／商店街の街路灯のLED化や地域消費が喚起されるイベントなどを支援します。
観光の推進／入間川とことん活用プロジェクト事業を進め、入間川河川敷を利用した、新たな観光拠点を整備します。また、観光情報を積極的に発信していきます。
農業の活性化／狭山の野菜を消費者にPRするとともに、農業後継者など、意欲のある農家の生産拡大